



SGインベストメンツ、MBOの一環としてユー・エス・ジェイ<2142>をTOBで完全子会社化



SGインベストメンツは、MBOの一環としてユー・エス・ジェイに対して完全子会社化を目的に株式公開買い付け（TOB）を実施することを決議した。ユー・エス・ジェイはTOBに賛同の意見を表明しており、TOB成立後は上場廃止となる。

ユー・エス・ジェイは、アトラクションやイベントの強化による集客施策、様々なマーケティング・営業施策、コスト効率化により、エンターテインメント&レジャー業界におけるアジアの先進的企業を目指してきた。昨今は景気悪化による経営環境の変化で厳しい状況が続いていた。SGインベストメンツは、ゴールドマン・サックス・グループが100%間接出資する投資会社である。MBOによりユー・エス・ジェイの株主を少数に限定、非公開化を行い、パークの魅力を高め有機的な成長を図り、関連ビジネスへの新規参入も図ることで中長期的な企業価値の向上を図る。

TOBの買付価格は1株あたり5万円。2009年3月17日の対象株式の終値3万8900円に対して約28.5%のプレミアムを加えた。

TOBの買付予定数は222万8119株（下限は179万9085株）で、買付額は約1110億円。

公開買付期間は2009年3月23日から5月21日まで。